

# 特別史跡安土城跡保存管理計画書

平成 28 年 3 月

滋賀県教育委員会

## 例 言

1. 本書は、滋賀県近江八幡市安土町ほかに所在する特別史跡安土城跡の保存管理計画書である。
2. 本計画の策定は、平成 26・27 年度に滋賀県教育委員会が国庫補助金の交付を受けて実施した。
3. 本計画は、「特別史跡安土城跡保存管理計画策定検討会議」を設置して計画内容について審議を行い、関係機関等との調整を経て策定したものである。
4. 策定に関わる事務は、滋賀県教育委員会事務局文化財保護課が担当した。事務局の体制は以下のとおりである。

平成 26 年度		平成 27 年度	
教育長	河原 恵	教育長	河原 恵
教育次長	高砂 利夫	教育次長	水上 敏彦
文化財保護課長	堀部 栄次	文化財保護課長	森 良和
城郭調査担当主幹	仲川 靖	城郭調査係長	仲川 靖
副主幹	松下 浩	副主幹	松下 浩
副主幹	畑中 英二	副主幹	畑中 英二

5. 本計画の策定にあたっては、文化庁文化財部記念物課 近江八幡市総合政策部文化観光課 東近江市教育委員会歴史文化振興課より多大なご協力とご助言を賜った。

## 序

安土城は、織田信長が天下統一の拠点として築いた大城郭です。築城後、わずか10年で廃城となりますが、その豪壮華麗な姿は遠くヨーロッパにも伝えられ、幻の城として今も多くの人々の関心を呼んでいます。

安土城は、城郭史上屈指の城として現在、特別史跡に指定され、国民共有の文化遺産として親しまれています。特別史跡安土城跡を永く後世に伝え、その価値をより多くの人々に知ってもらうため、ここに特別史跡安土城跡保存管理計画書を取りまとめました。

計画の策定にあたり、ご指導を賜りました特別史跡安土城跡保存管理計画策定検討会議、文化庁文化財部記念物課をはじめ、多くの方々の御協力を得ました。ここに感謝の意を表します。

平成28年3月

滋賀県教育委員会教育長 河原 恵

# 特別史跡安土城跡保存管理計画書 目次

第1章 計画策定の沿革と目的	1～6
1. 計画策定の沿革	1
2. 計画の目的	1
3. 計画の範囲	1
4. 計画策定検討会議の設置	1
5. 他の計画との関係	3
第2章 特別史跡安土城跡の概要	7～42
1. 位置と環境	7
2. 安土城の歴史	7
3. 遺構の分布と概要	19
4. 指定に至る経緯と指定の状況	19
5. 発掘調査および環境整備の概要	26
6. 指定地の状況	30
（1）史跡地および周辺の自然環境の現状	30
（2）史跡地および周辺の社会環境の現状	32
（3）史跡地および周辺の各種法規制等の現状	34
（4）史跡地および周辺の開発、開発計画の現状	39
第3章 特別史跡安土城跡の本質的価値	43～67
1. 史跡等の本質的価値	43
2. 構成要素の特定	43
（1）構成要素の分類	43
（2）本質的価値を構成する諸要素の概要	48
（3）本質的価値を構成する諸要素以外の諸要素（その他の諸要素）の概要	56
（4）指定地の周辺地域の歴史的景観を構成する諸要素	61
第4章 指定地の現状と課題	68～72
1. 保存	68
2. 整備	69
3. 活用	70
4. 運営・体制の整備	72
第5章 保存・管理	73～86
1. 保存・管理の基本方針	73
2. 特別史跡安土城跡の地区区分	73
（1）地区区分	73
（2）地区区分の境界	75
3. 保存・管理の方法	75
（1）構成要素ごとの保存・管理の基本的な考え方	75

(2) 構成要素ごとの保存・管理の方法	75
(3) 地区別保存・管理の方針	80
4. 現状変更等の取扱方針および取扱基準	81
(1) 取扱いの原則	81
(2) 許容される現状変更等の範囲と許可基準	81
(3) 地区別現状変更等の取扱基準	82
5. 指定地の周辺地域の歴史的環境を構成する要素の保存・管理	83
6. 指定地の周辺地域の歴史的環境を構成する要素の現状変更の取扱方針	85
7. 追加指定・公有化	85
第6章 整備・活用	87～93
1. 整備の基本的理念	87
2. 整備の基本方針	89
3. 地区別整備方針	89
4. 今後の整備計画とその方針	90
5. 活用	92
第7章 運営方法および体制整備	94～95
1. 運営方法	94
2. 体制整備	95
第8章 施策の実施計画と経過観察	96～97
関係法令	98～119
1 文化財保護法（抄録）	98
2 文化財保護法施行令（抄録）	105
3 特別史跡名勝天然記念物又は史跡名勝天然記念物の 現状変更等の許可申請等に関する規則	109
4 特別史跡名勝天然記念物又は史跡名勝天然記念物の管理に関する規則	112
5 特別史跡名勝天然記念物又は史跡名勝天然記念物の 復旧の届出に関する規則	116
6 史跡名勝天然記念物標識等設置規則	118
参考文献	120
図表	
特別史跡安土城跡の構成要素とその保存管理	1～2
特別史跡安土城跡の地区別現状変更の取扱基準	3
特別史跡安土城跡の地区別整備方針	4
安土山周辺（2011年撮影）	5
安土山周辺地形図（平成26年）	6
安土山周辺地形図（明治26年）	7
近江国蒲生郡安土古城図（貞享4年（1687） 滋賀摺見寺蔵）	8

# 第1章 計画策定の沿革と目的

## 1. 計画策定の沿革

保存管理計画は国民共有の歴史資産である史跡を、将来にわたってその価値を損ねることなく伝えていくため、保存管理の基本方針を定めるものである。特別史跡安土城跡の場合は、昭和53年(1978)に保存管理計画を策定し、保存管理の基本方針を定めており、平成26年現在、特別史跡安土城跡の保存管理は、この昭和53年の保存管理計画によって定められた基本方針にのっとり行われている。

しかし、策定から四半世紀以上が経過し、特別史跡安土城跡を取り巻く状況は策定当時とは大きく変化してきている。特別史跡安土城跡調査整備事業が平成20年に完了し、発掘調査によって従来知られていなかった安土城の実像が明らかになるとともに、環境整備によって城跡を訪れた人々に調査の成果を実感してもらえるようになった。また、戦国時代への幅広い関心がある中、特別史跡安土城跡への来訪者も増加傾向にある。こうしたことを背景に、特別史跡安土城跡に対するさらなる活用への期待が高まっている。

その一方で、特別史跡内に居住し、生活する人々の世代交代が進み、生活設備が老朽化する等、家屋の増改築等の現状変更が増加している。

特別史跡安土城跡を取り巻くこうした現状に対し、昭和53年の保存管理計画は原則保存の基本方針をうたっているのみで、特別史跡の活用について、十分に対応しているとはいえない。また特別史跡内居住者から出される様々な現状変更に対しても、明確な取扱い基準がなく、その都度協議を要し、多大な時間と手間を要している。こうした状況は、特別史跡安土城跡の保存活用によい状況ではないと考えられることから、保存管理計画の内容を見直し、あらためて現状に即した保存管理計画を策定することとした。

## 2. 計画策定の目的

以上の現状認識を踏まえ、保存管理計画の策定にあたっては、特別史跡安土城跡の適切な保存と活用を目的として保存管理の基本方針を定めることとする。また、特別史跡内居住者の所有権・財産権等を尊重し、現状変更の取扱い基準をより具体的かつ明確にし、史跡の適切な保存管理を図ることを目的とする。

## 3. 計画の範囲

この保存管理計画が対象とする範囲は基本的には特別史跡安土城跡の指定範囲である。しかし、歴史的にみても安土城と城下町がまとまって都市安土を構成しており、保存管理計画を考えるにあたっては周辺地域を視野に入れて取り扱うことが適切である。史跡単体だけでは十分な保存管理を行うことはできないため、周辺地域として城下町跡も含めた範囲を保存管理の範囲として取扱い、その方針を考える。

#### 4. 計画策定検討会議の設置

保存管理計画策定にあたり、外部有識者等による特別史跡安土城跡保存管理計画策定検討会議を設置した。

##### 検討会議の構成

###### □委員

- 金田章裕 京都府特別参与・京都大学名誉教授（歴史地理）・座長  
黒崎 直 大阪府立弥生文化博物館長（考古）  
藤田達生 三重大学教授（歴史）  
山岸常人 京都大学大学院教授（建築）  
深町加津江 京都大学大学院教授（植生・環境）  
小浦久子 大阪大学大学院准教授（平成26年度）神戸芸術工科大学教授（平成27年度）  
(都市計画)
- 野田健志 近江八幡市総合政策部長（地元行政）  
忝藤 豊 東近江市教育委員会教育部長（地元行政・平成26年度）  
中谷逸朗 東近江市教育委員会教育部長（地元行政・平成27年度）  
加藤耕文 宗教法人摠見寺住職（土地所有者）  
尾田憲章 東近江市きぬがさ城東自治会長（居住者・平成26年度）  
森義太郎 東近江市きぬがさ城東自治会長（居住者・平成27年度）  
寺田 均 近江八幡市北原区長（居住者）

###### □オブザーバー

- 浅野啓介 文化庁文化財部記念物課文化財調査官（史跡部門）

##### 検討会議の開催実績

###### ○平成26年度第1回検討会議

日時 平成26年12月24日（水）

議事 ①新保存管理計画策定にいたる経緯

②保存管理計画の課題と方向性・新保存管理計画目次案の提示

場所 特別史跡安土城跡（現地視察）・城郭調査事務所会議室（会議）

###### ○平成26年度第2回検討会議

日時 平成27年2月3日（火）

議事 ①新保存管理計画第2章（特別史跡安土城跡の概要）について

②新保存管理計画第3章（指定地および周辺地の現状と課題）について

場所 城郭調査事務所会議室

###### ○平成26年度第3回検討会議

日時 平成27年3月11日（水）

議事 ①新保存管理計画第4章（保存・管理の方向性）について

場所 城郭調査事務所会議室

○平成 27 年度第 1 回検討会議

日時 平成 27 年 9 月 3 日 (木)

- 議事 ①新保存管理計画目次案改定について  
②新保存管理計画第 4 章保存・管理について  
③新保存管理計画第 5 章整備・活用について

場所 城郭調査事務所会議室

○平成 27 年度第 2 回検討会議

日時 平成 27 年 12 月 10 日 (木)

- 議事 ①特別史跡安土城跡新保存管理計画第 7 章～第 9 章について  
②保存管理計画書原稿案について

○平成 27 年度第 3 回検討会議

日時 平成 28 年 2 月 3 日 (水)

- 議事 ①特別史跡安土城跡保存管理計画書原稿案について  
場所 城郭調査事務所会議室

## 5. 他の計画との関係

### (1) 『滋賀県基本構想』(滋賀県 平成 27 年 3 月)

滋賀県政を総合的に推進する指針として策定されたもので、県政の最上位計画である。平成 27 年度から 30 年度の 4 年間で取り組む 7 つの重点政策がまとめられている。その一つとして、「『文化とスポーツの力』を活かした元気な滋賀の創造」があげられており、「誇りを高める歴史・文化」という滋賀の強みを活かした豊かな滋賀づくりが目標としてうたわれている。

### (2) 『近江八幡市・安土町の新市基本計画』(近江八幡市 平成 21 年 5 月)

近江八幡市と安土町との合併を受けて、新市のまちづくりの基本方針を定めたものである。新市のまちづくりの理念として「自然の恵み、歴史と文化に根付く『生業』が広がり、起業する活力とすべての人々が支え合える、ぬくもりあふれたまち」を目指すことがうたわれている。この中で、特別史跡安土城跡は歴史文化ゾーンに位置づけられている。

新市の基本目標が 6 つあげられており、その第 1 番目に「豊かな自然、歴史、文化を守り・育て、未来に引き継ぎます」とうたわれている。この目標を実現するための主要政策として歴史・文化の振興と活用があげられ、方針として安土城跡などの史跡の保全・整備がうたわれている。

### (3) 『近江八幡八日市都市計画マスタープラン(近江八幡八日市都市計画 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針)』(滋賀県 平成 23 年 5 月)

都市計画区域における基本的な方針として都市計画の目標などを定めたものである。課題の一つとして自然、歴史・文化資源を活用した都市的魅力の強化があげられ、豊かな自然、歴史・文化と協調したまちづくりがその基本理念の一つとされている。

(4) 『近江八幡市都市計画マスタープラン』(近江八幡市 平成24年3月)

『近江八幡市・安土町の新市基本計画』(近江八幡市 平成21年5月)および『近江八幡八日市都市計画区域マスタープラン(近江八幡八日市都市計画 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針)』(滋賀県 平成23年5月)を上位計画とし、その内容に沿って具体的な都市計画の指針を立てたものである。

この中で、地域区分として市内を四つの地域に分け、東部地域を安土地域として安土地区と老蘇地区に区分している。安土地域のまちづくりの将来構想としては「『東の核』にふさわしい市街地を形成するとともに、歴史と水辺環境を活かした豊かな居住環境と田園風景が調和するまちづくりを進める」としている。特別史跡安土城跡はこのうち安土地区に含まれ、歴史と文化を活かしたまちづくりの核となる歴史的資源として活用と地域の活性化につながる基盤整備を進めることがうたわれている。

(5) 『近江八幡市まちづくり構想』(近江八幡市のまちづくりに関する懇話会 平成24年3月)

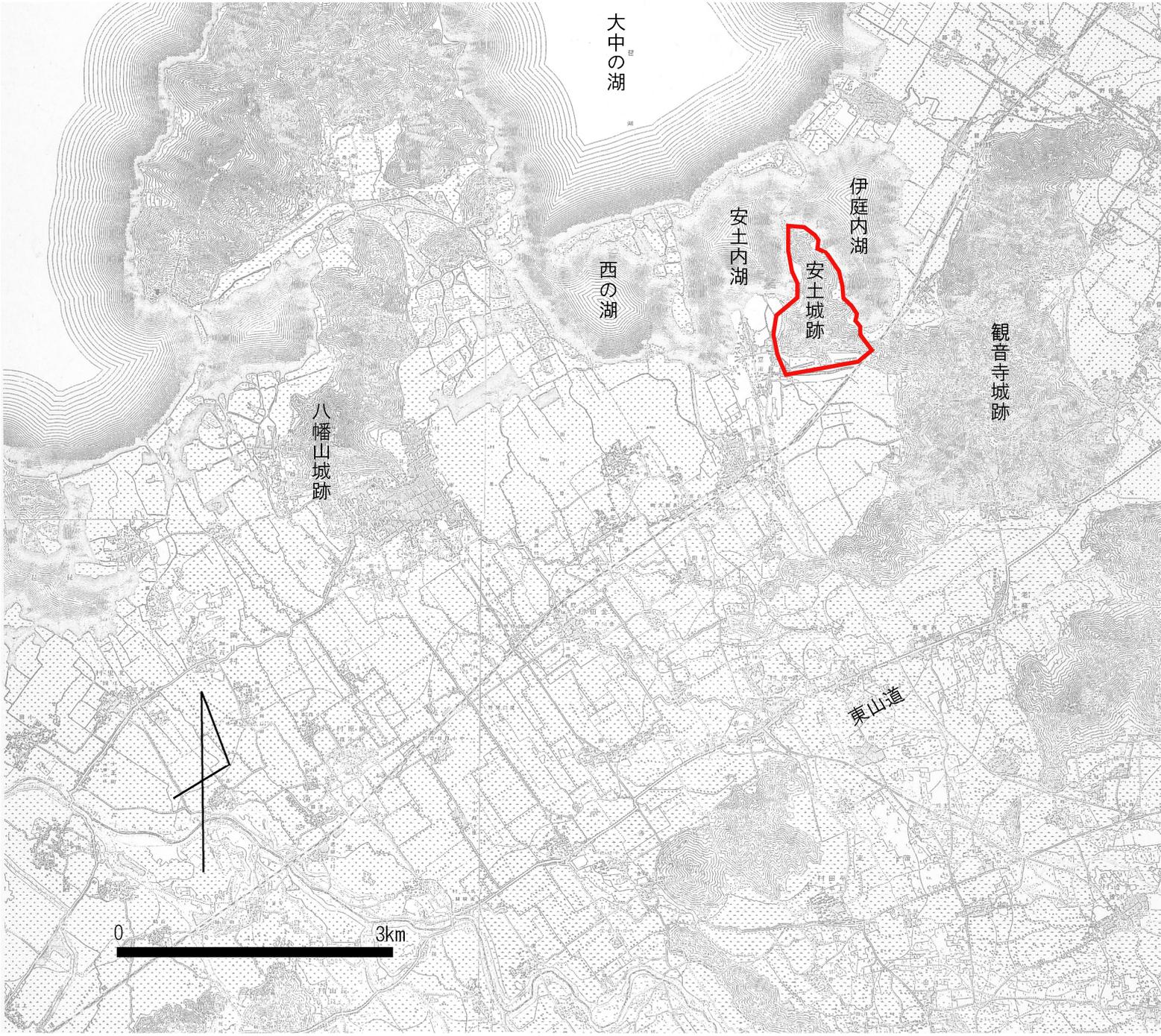
本構想は、各分野の有識者10名を委員とした「近江八幡市のまちづくりに関する懇話会」による提言をまとめたものであり、22世紀を見据えた近江八幡市のあるべき姿を議論し、その実現のための施策の在り方を検討したものである。今後の近江八幡市のまちづくりの拠り所として活用されることを目的としている。

本構想では3つの基本方針のうちの一つとして「豊かな自然と歴史・文化を活かした社会を形成する」ことがうたわれているが、特別史跡安土城跡については近江八幡市における歴史・文化の蓄積の一つとして位置づけられている。

以上、5つの上位計画において特別史跡安土城跡を含む地域は歴史・文化をまちづくりに活かすことが基本方針としてうたわれている。本保存管理計画の内容はそうした上位計画における地域の位置づけに資するものである。



特別史跡安土城跡位置図



明治26年の安土山周辺地形図